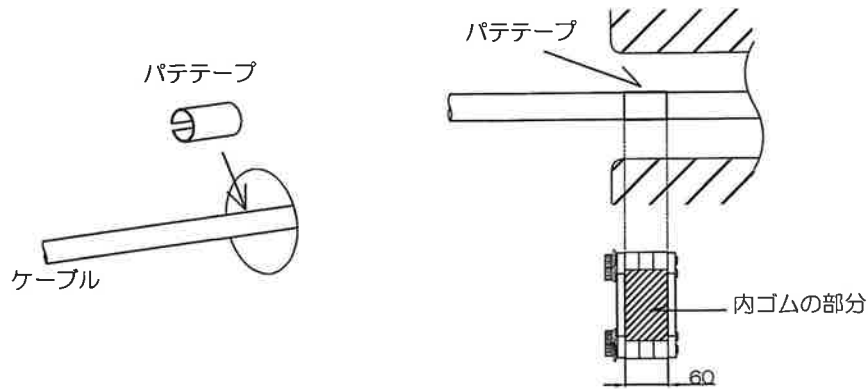


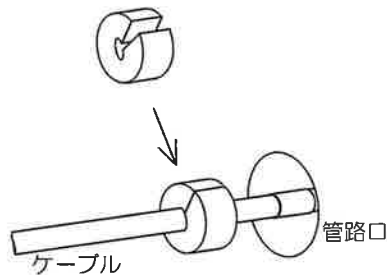
ウォーターリング取付方法（通信ケーブル編）

- ①同梱のパテテープをウォーターリングの内ゴムの設置位置でケーブルに巻きつける

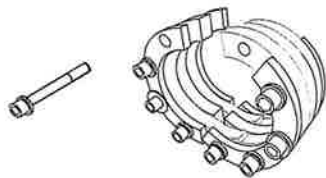


- ②管路口の外で内ゴムの縁が切れている部分を開き、ケーブルにかぶせる

※管路に挿入しやすいようにあらかじめケーブル及びパテテープにポリウォーターを塗っておく

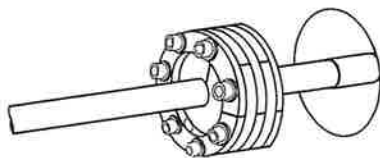


- ③ウォーターリングの締付ボルトを1本抜き、半割に開く

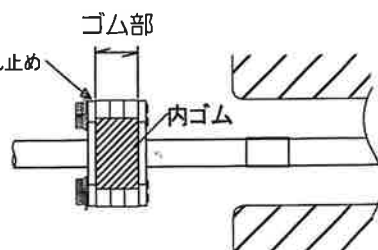


- ④ウォーターリングを内ゴムにかぶせて締付ボルトを取付ける

※ウォーターリングのゴム部に内ゴムがきちんとはまるようにかぶせます。



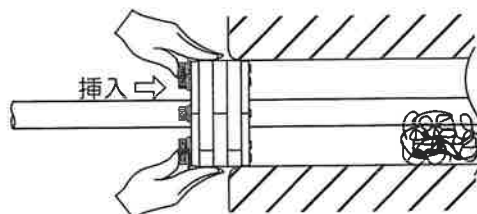
押さえ板の内径を少し小さくし、内ゴムのずれ止めとしています。



内ゴムが押さえ板と干渉しないように、ゴムが擦れないようにします。

⑤ ウォータリングを管路内へ挿入する

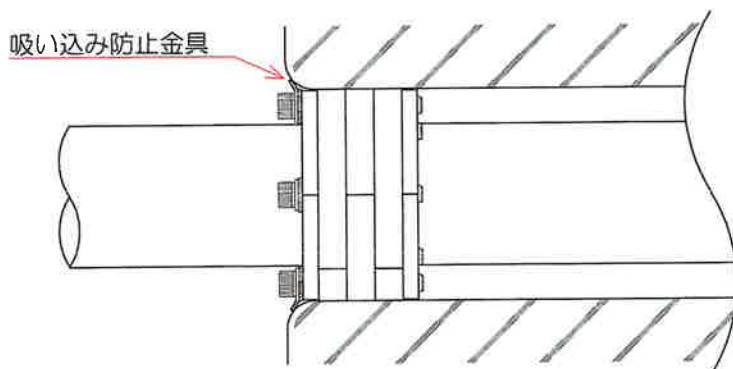
ウォーターリングの外径は管路口いっぱいなので 木槌、手でトントンとたたき入れるか、水又はポリウォーター（3M）等を塗って滑りを良くし挿入して下さい
※内ゴムがずれないように注意して挿入してください。



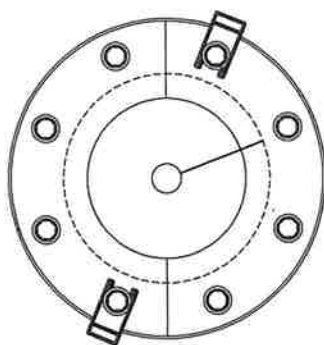
芯が出ていない場合は、付属のポリエチレンフォーム板か、ウエス等で芯出しを行って下さい。

⑥ 挿入位置の確認

吸い込み防止金具が当たるくらいまで挿入する



吸い込み防止金具はボルトの頭とシールワッシャの間に入れ、ボルトを締めこみます。この時、吸い込み防止金具も一緒に回ろうとするので、金具を抑えながら締めていきます。



吸い込み防止金具の位置は、左図のように2個の金具をなるべく対角に、円の接線に対し直角になるよう方向を合わせてください

⑦ ボルトをレンチで締め付ける。

※対角に締め付けていき、各ボルトを均等に締め付けるように考慮する。

⑧ 最終トルクレンチを使用し、規定トルク値で締め付け完了。

締め付けトルク値 ---- 6.0 N・m (通信仕様)